

【保存版】各種警報等発令および災害発生時における児童の安全確保について

令和8年7月改定版 横浜市立仏向小学校

児童の安全確保について、原則として次のような対応をします。

区分	状況	学校の対応	家庭の対応
前日	前日午後4時頃の段階で「レベル4危険情報」(河川氾濫、大雨、土砂災害)の発表が予測される場合	全市一斉に 臨時休校 ▼午後4時頃を目途に教育委員会が決定。その後、学校よりすぐーるを配信します。	○臨時休校の連絡が届いた場合、翌日は天候に関係なく、休校です。 ○学校からの連絡がない場合は、「登校前」の判断をしてください。
登校前	①横浜市南部に午前6時の段階で「レベル4危険情報」以上(河川氾濫、大雨、土砂災害)「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「降灰予報」「特別警報」が発表された場合	◎ 臨時休校 ▼原則としてすぐーる配信はしません。	○テレビ、ラジオ、インターネット等から情報を得てください。 ○ <u>臨時休校か否かなどの学校への問合せは遠慮してください。</u> (職員や関係機関との通信手段の確保のため)
	②上記警報以外の「警報」や「注意報」などが発表された場合	◎原則として 通常授業 ▼原則としてすぐーる配信はしませんが、状況に応じて、休校や登校時間を遅らせるなど、対応の変更をすることがあります。その場合にはすぐーる配信をします。	○通学路の状況により、家庭の判断で欠席する場合は、児童の安全確認のため「すぐーる」で連絡してください。(欠席扱いにはなりません。)
登校後	①横浜市南部に「レベル4危険情報」以上(河川氾濫、大雨、土砂災害)「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「降灰予報」「特別警報」が発表された場合	◎授業を打ち切り、原則として 引き取り下校 としますが <u>回復が見込まれる場合は留め置くこともあります。</u> ▼下校の内容をすぐーる配信します。	○テレビ、ラジオ、インターネット等から情報を得て、家庭のどなたかは自宅で待機したり、児童が安全を守れる体制を整えたりしてください。
	②上記警報以外の「警報」や「注意報」などが発表された場合	◎原則として 通常授業 ○校長が直ちに下校させた方が安全と判断した場合には、上記①に準じて下校させます。	

※ご家庭でも、各種警報等発令および災害発生時の行動について、お子さんと随時話し合ったり確認したりしてください。

【保存版】各種警報等発令および災害発生時における児童の安全確保について

令和8年7月改定版 横浜市立仏向小学校

児童の安全確保について、原則として次のような対応をします。

区分	状況	学校の対応	家庭の対応
登校前	①横浜市内のいずれかで震度5強以上の地震を観測した場合	<ul style="list-style-type: none"> ◎原則として当日は休校 ○学校再開の連絡は、すぐ一斉配信で確認してください。（停電や通信網の損壊ですぐ一斉配信ができない場合は正門前に貼紙をします。） ○警戒宣言が解除されるまで休校です。（学校からの連絡はありません。） 	<ul style="list-style-type: none"> ○登校は中止してください。 ○翌日以降は、学校からの連絡を確認してください。
	②「南海トラフ地震臨時情報（調査中）」が発表された場合	<ul style="list-style-type: none"> ◎通常授業 ▼原則としてすぐ一斉配信はしません。 	<ul style="list-style-type: none"> ○通学路の安全に気を付けて登校するように声かけをしてください。
	③「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒・巨大地震注意）」が発表された場合	<ul style="list-style-type: none"> ◎原則として通常授業 ○教育委員会事務局より「全市一斉休校」の指示があった場合はすぐ一斉配信をします。 ○指示がなくても、情報の切迫度、地域等の危険度により、学校・中学校ブロックで登下校の見合わせ等の判断をする場合があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ○休校でない場合は、通学路の安全に気を付けて登校するように声かけをしてください。
	④Jアラートが発表された場合 ※弾道ミサイル情報	<ul style="list-style-type: none"> ○Jアラートの緊急情報対象地域に、神奈川県が含まれている場合でも、Jアラートの通知をもって学校が臨時休校になることはありません。 ○Jアラートの続報等で、ミサイルが上空通過・領域外に落下したことを確認した場合は、原則として登校を再開します。 ○ミサイルが横浜市内に落下した場合は、原則として臨時休校です。 	<ul style="list-style-type: none"> ○Jアラートが発信された場合、登校前であれば自宅待機です。頑丈な建物内で安全を確保してください。 ○Jアラートの続報等で、ミサイルが上空通過・領域外に落下したことを確認した場合は、登校再開です。
登校後	①横浜市内のいずれかで震度5強以上の地震を観測した場合 (または震度5強以上を観測していないが、危険と判断するとき)	<ul style="list-style-type: none"> ◎全市一斉に引き取り下校 ○児童を原則として学校敷地内の安全な場所に避難させ、保護者の迎えが来るまで学校で預かり(留め置き)ます。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校からのすぐ一斉配信が、すぐできないまたは全くできないこともあります。状況を把握し、児童を引き取りに来てください。
	②「南海トラフ地震臨時情報（調査中）」が発表された場合	<ul style="list-style-type: none"> ◎通常授業 ▼原則としてすぐ一斉配信はしません。 	<ul style="list-style-type: none"> ○今後の情報収集に努めてください。
	③「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒・巨大地震注意）」が発表された場合	<ul style="list-style-type: none"> ◎原則として通常授業 ○情報の切迫度、地域等の危険度により、児童の引き取りをお願いする場合があります。 	
	④Jアラートが発表された場合 ※弾道ミサイル情報	<ul style="list-style-type: none"> ◎安全と判断した場合は、通常通り教育活動を継続します。 ○ミサイルが横浜市内に落下した場合は、行政からの指示を踏まえて行動します。その際に対応についてすぐ一斉配信をします。 	<ul style="list-style-type: none"> ○テレビ、ラジオ、インターネット等から情報を得て、家庭のどなたかは自宅で待機したり、児童が安全を守る体制を整えたりしてください。

※ご家庭でも、各種警報等発令および災害発生時の行動について、お子さんと随時話し合ったり確認したりしてください。